

言葉が伝わる喜びを感じて



アルファベットの発音を聞き分けて(橋賀台小・3年)

市では、子どもたちの英語によるコミュニケーション力を育むことを目的に、小学1年生から英語教育を行っています。

教育課程特例校としての市独自のカリキュラム

市では、文部科学省の認定を受け、市独自のカリキュラムで英語教育を行っています。

小学校では、歌やゲームのほか買い物やレストランでの会話など、実際の場面を想定したコミュニケーション活動を通して楽しく英語を学んだり、外国の文化に親しんだりしています。

中学校では、社会で使える英語コミュニケーション能力を養うために標準授業時間を拡大し、市独自の指導案に基づいた「発表・やりとり」を中心とした授業を行っています。

外国人と接する機会を身近に

児童・生徒が自然な英語に慣れ親しみ、異文化を理解する意識を

育むため、全ての市立学校に外国人英語講師(ALT)を配置しています。

現在、47人のALTが在籍し学級担任や英語の担当教員と共に授業を行っています。小学校低学年から外国人と接することにより物おじせず発言する力を身に付けるとともに、人と人との触れ合いを大切にした英語教育を進めています。

本市の英語教育を支える主任ALT

教育委員会には、ALTへの指導や助言などを行う英語指導助手(主任ALT)を2人配置しています。

主任ALTは各校を巡回し、英語の授業や国際交流会に参加するなど、さまざまな形でALTのサポートを行っています。

そのほか、市独自の指導案の英

語版を作成したり、ALTや教員を対象とした研修会の準備・運営を行ったりするなど、本市の英語教育を支えています。

市では今後も、児童・生徒の「間違いを恐れず、積極的に英語で自分の思いや考えを伝える姿勢」を育み、国際都市成田の未来を担うことのできる人材の育成を目指し、英語教育の歩みを進めていきます。

※くわしくは教育指導課(☎20・1582)へ。



主任ALTのション先生(左)とアーリア先生(右)



ALTから英語で質問(中台小・5年)